

記者資料提供（2025年6月12日）

神戸市都市局都心再整備本部都心三宮再整備課 清水・島

TEL：078-984-0245 FAX：078-222-1605

元町駅周辺の再整備

～地域の皆様にご参画いただき、リニューアルプラン検討に着手～

元町駅（JR神戸線、阪神本線）及びその周辺は、神戸の都心全体の中で中央部分に位置しており、元町商店街や南京町、三宮センター街、さらに新たに整備の進むウォーターフロントや県庁周辺などを歩いて巡ることのできるアクセスの良い場所にあり、大きなポテンシャルを有していると考えております。

このたび、神戸市では元町駅周辺のリニューアルプランの検討に着手することになりました。都心・三宮再整備やウォーターフロント再開発との相乗効果を発揮しながら、より多くの方に来訪いただき、にぎわいのある駅前空間の創出を目指します。

1. 検討対象エリア



2. 検討の進め方

検討にあたっては、地域のまちづくり団体、有識者によるワーキンググループを設置し、ワークショップにてご意見をいただきながら、プランをまとめていきます。その他にも、オブザーバーとして西日本旅客鉄道株式会社、阪神電気鉄道株式会社及び兵庫県に参画いただきます。

3. スケジュールについて

- ・2025年夏頃～ 地元ワークショップを開催
- ・2026年秋頃 リニューアルプラン素案公表
- ・2026年度末頃 リニューアルプラン策定
- ・2027年以降 順次設計・工事

元町駅周辺のリニューアルプラン検討に着手

元町駅のあゆみ

1874年(明治7年)

三ノ宮駅 開業 (現在の元町駅付近)

1931年(昭和6年)

三ノ宮駅が現在の場所へ移転

1934年(昭和9年)

元町駅 開業 (現在の場所)

1936年(昭和11年)

阪神 元町駅 開業

1946(昭和21)年頃の元町駅 (写真提供: 芦屋市立美術館)



元町駅 (都心エリアの中心に位置)

BE KOBE



3

変わる都心

BE KOBE

- 2015年 9月 ● 神戸の都心の未来の姿 [将来ビジョン] 策定
- 2021年 4～10月 ● 神戸三宮阪急ビル・サンキタ通り・サンキタ広場 供用開始
- 2022年 8月 ● 市役所 2号館再整備事業者 選定
- 2023年 7月 ● 新バスターミナル (I期ビル)新築工事 着手
- 2024年 3月 ● JR三ノ宮新駅ビル 起工式
- 2025年 1月 ● 三宮駅周辺歩行者デッキ工事 着手
- 2025年 4月 ● ジーライオンアリーナ神戸 開業
ウォーターフロントグランドデザイン 策定
- 2025年 6月 ● **元町駅周辺のリニューアル検討 着手**

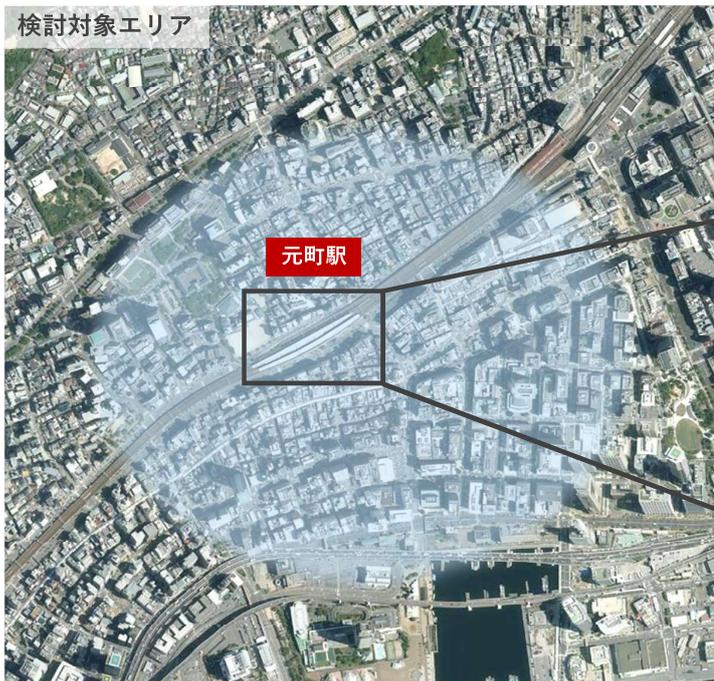


4

公共空間の再整備に向けたプランの検討

BE KOBE

検討対象エリア



元町駅

(主な課題)

- 駅とまちのつながりが不足
- バリアフリー化への対応



- 利用頻度の低いロータリー
- にぎわいに欠ける歩行者空間 など

JR 東口：JR西日本がバリアフリー化を決定



JR 元町駅 東改札口
阪神本線・神戸高速線は地下へ

JR 元町駅
東口



周辺への回遊性向上



ロータリーのあり方検討



にぎわいのある歩行者空間へ



需要に応じた駐輪場へ



JR 西口 ~ 北側へのバリアフリー化



観光バス乗降場の本格運用



ワーキンググループで検討

- ・ 都心における位置づけ
- ・ 果たすべき役割
- ・ 目指すべきまちづくりの方向性
- ・ 高架下空間と広場との一体性 など検討



検討した意見を踏まえ
リニューアルプランを策定

[ワーキンググループ (事務局：神戸市)]

地元まちづくり団体、学識経験者

※ オブザーバー参加：JR西日本、阪神電鉄、兵庫県

JR各箇所の整備に合わせ
公共空間の設計・工事に着手

スケジュール

2025年夏頃～

ワークショップ 開催

2026年 秋頃

リニューアルプラン素案 策定

2026年度末頃

リニューアルプラン 策定

2027年度以降

順次設計・工事に着手

JR西日本の工事と連携